

■ 先進企業見学会を開催

平成25年10月10日、11日に、本学産学交流会会員企業を対象に先進企業見学会を実施し、群馬県と東京の企業2社を訪問しました。

初日は自動車・産業機械を始め、航空機や医療機器等あらゆる産業に素材を供給している群馬県の「大同特殊鋼株式会社」様を見学しました。同社は大企業でありながら、多品種小ロットの生産も可能な一貫製造体制を確立しており、高付加価値製品へのシフトや競争力強化に大きく貢献している7000tプレス加工の現場など、大規模な製造工程を見学しました。

翌日は高精度天体望遠鏡をはじめ、光学測定装置、医療機器等を製造している東京都の「三鷹光器株式会社」様を見学しました。スペースシャトルに搭載された高感度カメラを始め、手術用顕微鏡の組立製造現場等を見学した他、実際に製品を手に触れ、体験しました。

この見学会は、企業単独ではなかなか見ることができない他社の先進技術を大学が取り持つ企画です。本学としては地域企業の技術向上のため、平成26年度もこのような勉強会（見学会）を企画・実施していきたいと思っております。多くの皆様から参加いただければ幸いです。



大同特殊鋼(株)見学の様子



三鷹光器(株)見学の様子

■ 各種イベントにおいて、研究紹介を行いました

- 小千谷産学交流研究会（H25.8.7、小千谷市総合産業会館サンプラザ）
「屋外で活動するロボット(フィールドロボット)の開発)」 准教授 大金 一二
- 新発田地域産学交流会（H25.11.22、新発田市生涯学習センター）
「農林水産品を原料とした加工について」
講師：株式会社新生バイオ 代表取締役 田村 和男氏
「食品の機能研究」 教授 一柳 孝司
「油脂分解酵母のスクリーニングについて」 准教授 小野寺 正幸
- 柏崎・上越産業界と新潟工科大学との産学交流会（H25.12.6、本学）
「建築・環境分野における流体シミュレーションを用いた開発・設計事例」 教授 富永 禎秀
「官と学を上手に利用して産官学連携・医工連携」 教授 寺島正二郎
- 技術シーズプレゼンテーション in 長岡（H25.12.10、まちなかキャンパス長岡）
「ものづくり企業が目指す医療機器と製造技術」 副学長・地域産学交流センター長 原 利昭
「人体が作りだす抗菌物質」 教授 斎藤 英一



技術シーズプレゼンテーションの様子

■ 編集後記

全国の従業員とコミュニケーションを図られている佐藤食品工業様の取材を通じて、社内におけるコミュニケーションの大切さをあらためて感じました。

大学（産学連携）においても、学内でのコミュニケーションを図り、研究シーズの深掘りや構造化を行い、より分かりやすい形で産業界に提供することが、シーズとニーズのマッチングにつながるものと思います。

新潟工科大学は、平成26年度で創立20周年を迎えます。新しい節目を契機に、教育研究環境のいっそうの充実に努め、産学連携のさらなる飛躍を目指してまいりますので、これからもご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。(S)

■発行
新潟工科大学地域産学交流センター広報誌 第9号
平成26年3月31日
新潟工科大学地域産学交流センター運営委員会

■連絡先 新潟工科大学地域産学交流センター
〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719
新潟工科大学 キャリア・産学交流推進課内
TEL : 0257-22-8110
FAX : 0257-22-8123
E-mail : career-sangaku@adm.niit.ac.jp